

安全データシート

① 化学品及び会社情報

製品名	:	研磨ディスク 日本製ペーパー使用 ジルコニア
会社名	:	株式会社MonotaRO
所在地	:	〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名	:	商品お問合せ窓口
電話番号	:	0120-443-509
FAX番号	:	0120-289-888
緊急連絡先	:	所在地と同じ
整理番号	:	M260518
作成日	:	2008年10月27日
変更日	:	2026年5月8日

② 危険有害性の要約

[GHS 分類]

<物理化学的危険性>

物理化学的危険性： 分類対象外

<健康有害性>

発がん性： 区分 1A（結晶質シリカ含有粉じん）

特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分 3（気道刺激性）

特定標的臓器毒性（反復ばく露）： 区分 1（呼吸器、肺、腎臓、免疫系）

皮膚感作性： 区分 1（構成成分に基づく。粉じん接触時）

<環境有害性>

分類できない

※上記分類は主に加工時に発生する粉じんへのばく露に基づく

[GHS ラベル要素]（構成純物質について）

絵表示



注意喚起語： 危険

危険有害性情報：

- ・発がんのおそれ
- ・呼吸器への刺激のおそれ
- ・長期又は反復ばく露による呼吸器等の障害
- ・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

③ 組成及び成分情報

1. 研磨布成分（構成1） ジルコニア砥粒

	成分	CAS 番号	化審法番号	含有量 (%)
物質の特定	アルミナジルコニア砥粒			
	Al ₂ O ₃	1344-28-1	1-23	55% 以上
	ZrO ₂	1314-23-4	1-563	39% 以上
	その他 (TiO ₂ , Fe ₂ O ₃ , SiO ₂ 等)	13463-67-7 1309-37-1 7631-86-9	1-558 1-357 1-548	含有あり
基 材	太綾織布（綿+ポリエステル）を合成樹脂加工したもの。			
接着剤	一次塗装	合成樹脂+無機質充填剤		
	二次塗装	合成樹脂+無機質充填剤		
	オーバーサイズ	合成樹脂+無機質充填剤		

2. 取付部テープ（構成2）

物質の特定	単一製品・混合物の区分	混合物
	一般名	両面接着テープ
	化学特性（化学式等）	該当しない
	成分	不織布、合成樹脂系粘着剤、剥離紙、紙管等
危険性情報	有害性	長時間皮膚に貼っておくと、炎症を起こす場合がある
	物理・化学的危険性	消防法の指定可燃物
	発火性	なし
	安定性・反応性	一般的な貯蔵・取扱いにおいては安定で反応性なし
	分解生成物	危険有害物の発生データなし
	急性毒性	知見なし
主な適用法規	消防法	指定可燃物（3000kg 以上の場合）に該当
	労働安全衛生法	該当しない
	P R T R 法	該当しない

3. 研磨布ディスク（ジルコニア）（完成品）

危険・有害性の分類	分類の名称	: 分類基準に該当しない。
	危険性	: なし
	有害性	: 研磨作業中に発生する粉塵は、眼・呼吸器系を刺激することがある。 皮膚を刺激することがある。

<p>④応急措置</p>	<p>眼に入った場合 多量の水で直ちに眼を洗い流す。直ちに医師の手当を受ける。</p> <p>皮膚に付いた場合 汚染部位を石鹼と水で洗う。</p> <p>吸入した場合 徴候や症状がでた場合は、新鮮な空気のところへ患者を移動させる。 徴候や症状が持続する場合は、医師の手当を受ける。</p> <p>飲み込んだ場合 適用しない。</p> <p>応急処置に関する特記事項 応急処置はすべて切断又は研磨作業中に発生する粉塵によるものです。</p>
<p>⑤火災時の措置</p>	<p>消火方法 ヘルメット、自給式呼吸器、防火服、腕、胴、脚等の保護バンド、頭部保護具を含む完全保護服を着用のこと。</p> <p>消火剤 水・二酸化炭素・粉末消火薬剤・泡消火剤</p> <p>火災時の処置に関する特記事項 適用しない。</p>
<p>⑥漏出時の措置</p>	<p>人体に対する注意事項：作業者は適切な保護具を着用し、粉塵の吸引や、眼、皮膚への接触を避ける</p> <p>環境に対する注意事項：粉塵ごみを河川などに排出、または環境に放出させない</p> <p>除去方法：粉塵を掃き集めて回収、または回収装置にて回収</p> <p>粉塵の拡散を防止すること</p>
<p>⑦取扱い及び保管上の注意</p>	<p>取扱い 作業中に粉塵が発生するので、局所排気又は全体排気を行うこと。</p> <p>保管 常温・常湿の所に保管すること。</p>

<p>⑧ばく露防止及び保護措置</p>	<p>許容濃度 本製品は成形品であり通常の手扱いはばく露の可能性は低い、研磨、切断等の加工により粉じんが発生する場合はばく露の可能性はある。以下の許容濃度を参考とする。</p> <p>酸化アルミニウム(1344-28-1) 日本産業衛生学会 許容濃度 TWA : 吸入性粉塵 0.5mg/m³ 総粉塵 2mg/m³ ACGIH TLV : TWA 10mg/m³(1986)</p> <p>二酸化ジルコニウム (1314-23-4) 日本産業衛生学会 許容濃度 TWA : 吸入性粉塵 2mg/m³ 総粉塵 8mg/m³ ACGIH TLV : TWA 5mg/m³(Zrとして)</p> <p>その他の成分 酸化チタン (13463-67-7)、酸化鉄 (1309-37-1)、二酸化ケイ素 (7631-86-9) 日本産業衛生学会 設定されていない ACGIH TLV : TWA 10mg/m³ (一般粉じん)</p> <p>設備対策 研磨、切断等の加工により粉じんが発生する場合は、局所排気装置等の適切な換気設備を設ける。換気が充分でない場合は、適切な呼吸保護具を使用する。集塵装置を使用する。</p> <p>保護具 呼吸保護具 切断又は研磨作業中に発生する粉塵の吸入を避ける。 汚染物質の空気中での濃度に基づいた検定済の呼吸器を選択すること。半面防塵マスク、全面防塵マスク</p> <p>保護眼鏡 サイドシールド付きの安全眼鏡を着用する。</p>
<p>⑨物理的及び化学的性質</p>	<p>外観等 : 砥粒を織布に接着し、硬化して接着された研磨工具。</p> <p>沸点／範囲 : 適用しない</p> <p>融点／範囲 : 適用しない</p> <p>蒸気圧 : 適用しない</p> <p>水溶性 : 適用しない</p> <p>比重 : 適用しない</p> <p>蒸気密度 : 適用しない</p> <p>蒸気濃度 : 適用しない</p> <p>pH : 適用しない</p> <p>粘度 : 適用しない</p> <p>引火点 : 適用しない</p> <p>燃焼範囲－下限 (%) : 適用しない</p> <p>燃焼範囲－上限 (%) : 適用しない</p> <p>発火点 : 適用しない</p>
<p>⑩安定性及び反応性</p>	<p>避けるべき物質 : 適用しない</p> <p>有害な分解物 : 通常の使用条件においては、有害な分解物の発生は予想されない。しかしながら、火焰または極端な過熱により次の分解物を放出することがある。 一酸化炭素・二酸化炭素・窒素酸化物・シアン化物・ホルムアルデヒド</p> <p>安定性・反応性 : 安定。危険な重合は起こらない。</p>

⑪有害性情報	<p>本製品は固形の成形品であり通常の取扱いでは化学的危険性は低い、研磨・切断等の加工時に発生する粉じんにより健康影響を生じるおそれがある。</p> <p>眼に入った場合 本品を正常に使用している場合に、眼に入ることは予想されない。</p> <p>眼の機械的刺激：症状は刺激、発赤、角膜の傷、催涙を含むことがある。 切断、研磨又は機械加工によって発生する粉塵は眼を刺激することがある。</p> <p>皮膚に付いた場合 通常の使用では影響は少ないが、粉じんが皮膚に接触した場合、アレルギー性皮膚反応を生じるおそれがある。 機械的な皮膚刺激：症状はかゆみ、発赤を含むことがある。</p> <p>吸入した場合 通常の使用では吸入の可能性は低い、研磨・切断等により発生する粉じんを吸入した場合、呼吸器への刺激、長期ばく露により呼吸器障害を生じるおそれがある。</p> <p>飲み込んだ場合 本品は、摂取される可能性は少ない。</p> <p>その他有害性情報 本品は、適切な条件又は当社の使用方法に従って使用する場合は、危険有害性はない。しかし、本品の取扱説明書に従わないで使用する場合は、製品の性能に影響を与え、危険有害性を起こす可能性がある。</p>
⑫環境影響情報	生態毒性：データなし(粉じんとして環境中に拡散する可能性あり) 残留性・分解性：データなし 生体蓄積性：データなし 土壌中の移動性：データなし オゾン層への有害性：データなし
⑬廃棄上の注意	残余廃棄物 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 行政の許可を受けた産業廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理を委託する。
⑭輸送上の注意	非危険物 輸送上の規制なし 特別安全対策：落としたり、投げたり、濡らしたりしない。
⑮適用法令	労働安全衛生法 表示・通知対象物質 二酸化ジルコニウム (ZrO ₂) (令別表第 9 の 13) 酸化チタン (TiO ₂) (規則別表第 2 の 623) 酸化鉄 (Fe ₂ O ₃) (規則別表第 2 の 624) 二酸化ケイ素 (SiO ₂) (規則別表第 2 の 578) がん原性物質 二酸化ケイ素 (結晶質シリカ含有粉じん) 皮膚等障害化学物質等 二酸化ジルコニウム (ZrO ₂) 皮膚感作性の可能性あり 粉塵障害防止規則：粉じん作業に該当する場合あり 化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)：該当しない 毒物及び劇物取締法：該当しない
⑯その他	記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。 また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。

構成純物質のGHS分類

○印が該当する物質	○	○	○
	酸化アルミニウム	酸化ジルコニウム	酸化チタン

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外	分類対象外	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外	分類対象外	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外	分類対象外	分類対象外
支燃性・酸化性ガス類	分類対象外	分類対象外	分類対象外
高压ガス	分類対象外	分類対象外	分類対象外
引火性液体	分類対象外	分類対象外	分類対象外
可燃性固体	区分外	分類できない	区分外
自己反応性化学品	分類対象外	分類対象外	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外	分類対象外	分類対象外
自然発火性固体	区分外	分類できない	区分外
自己発熱性化学品	区分外	分類できない	区分外
水反応可燃性化学品	区分外	区分外	区分外
酸化性液体	分類対象外	分類対象外	分類対象外
酸化性固体	区分外	分類できない	区分外
有機過酸化物	分類対象外	分類対象外	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない	分類できない	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性(経口)	区分外	分類できない	区分外
急性毒性(経皮)	分類できない	分類できない	分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外	分類対象外	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない	分類対象外	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん)	分類できない	分類できない	分類できない
急性毒性(吸入:ミスト)	分類対象外	分類できない	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	分類できない	分類できない	分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない	分類できない	分類できない
呼吸器感作性	分類できない	分類できない	分類できない
皮膚感作性	分類できない	区分1	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない	分類できない	分類できない
発がん性	区分外	分類できない	区分2
生殖毒性	区分できない	分類できない	区分できない
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	区分3(気道刺激性)	分類できない	分類できない
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	区分1(吸入:肺)	分類できない	区分1(吸入:肺)
誤えん有害性	分類できない	分類できない	分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性	分類できない	分類できない	分類できない
水生環境慢性有害性	分類できない	分類できない	分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル			
注意喚起語	危険	警告	危険
危険有害性情報	呼吸器への刺激のおそれ 長期又は反復ばく露(吸入) による肺の障害	アレルギー性皮膚反応 を起こすおそれ	眼刺激発がんのおそれの 疑い 長期又は反復ばく露吸入 による肺の障害。

構成純物質のGHS分類

○印が該当する物質	○	○
	酸化鉄	二酸化けい素

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外	分類対象外
支燃性・酸化性ガス類	分類対象外	分類対象外
高压ガス	分類対象外	分類対象外
引火性液体	分類対象外	分類対象外
可燃性固体	区分外	区分外
自己反応性化学品	分類対象外	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外	分類対象外
自然発熱性固体	区分外	区分外
自己発熱性化学品	区分外	区分外
水反応可燃性化学品	区分外	区分外
酸化性液体	分類対象外	分類対象外
酸化性固体	区分外	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない	分類できない



健康に対する有害性

急性毒性(経口)	区分外	区分外
急性毒性(経皮)	分類できない	区分外
急性毒性(吸入:ガス)	区分外	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん)	区分外	分類できない
急性毒性(吸入:ミスト)	区分外	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	区分外	区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分外	区分2
呼吸器感作性	分類できない	分類できない
皮膚感作性	分類できない	分類できない
生殖細胞変異原性	区分外	分類できない
発がん性	分類できない	区分1A
生殖毒性	分類できない	分類できない
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	区分1(呼吸器)	区分3(気道刺激性)
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	区分1(呼吸器)	区分1(呼吸器 腎臓 免疫系)
誤えん有害性	分類できない	分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性	分類できない	分類できない
水生環境慢性有害性	分類できない	分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル		
注意喚起語	危険	危険
危険有害性情報	呼吸器の障害 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器の障害	強い眼刺激。 発がんのおそれ。 呼吸器系の刺激のおそれ。 長期又は反復ばく露による呼吸器、腎臓、免疫系の障害。